

日本と世界のビール業界の動向



その3 「地ビール」編

3.1 日本地ビールの17年：シェア0.3%

3.2 アメリカのクラフトビール：シェア5%達成

全8ページ 資料作成：2012年7月 (ed.2.3)

Introduction & Acknowledgement

ビール産業に関しては、国内外のM&A、国内市場の動向、大手4社の経営戦略、新製品の発売等々、日々多くの新聞報道や業界情報がありますが、個別に見ていても全体像が分かりずらく、情報を整理したい、業界の実情や歴史、世界情勢などについてまとめておきたい、と思って本資料を作成したものです。

当社は日本の大手ビール各社、多くの地ビール醸造所の皆様とお取引引きいただいています。この資料を作成したのは、皆様にお取引引きいただいているが故で、改めてビールのお取引各社に感謝の意を表します。

公開された情報を基本に作成していますが、誤謬もあるかもしれません。ご指摘いただければ幸いです。
(2012年4月20日JBA総会での発表をベースに作成したもの text: 喜多常夫)

日本の地ビールの17年

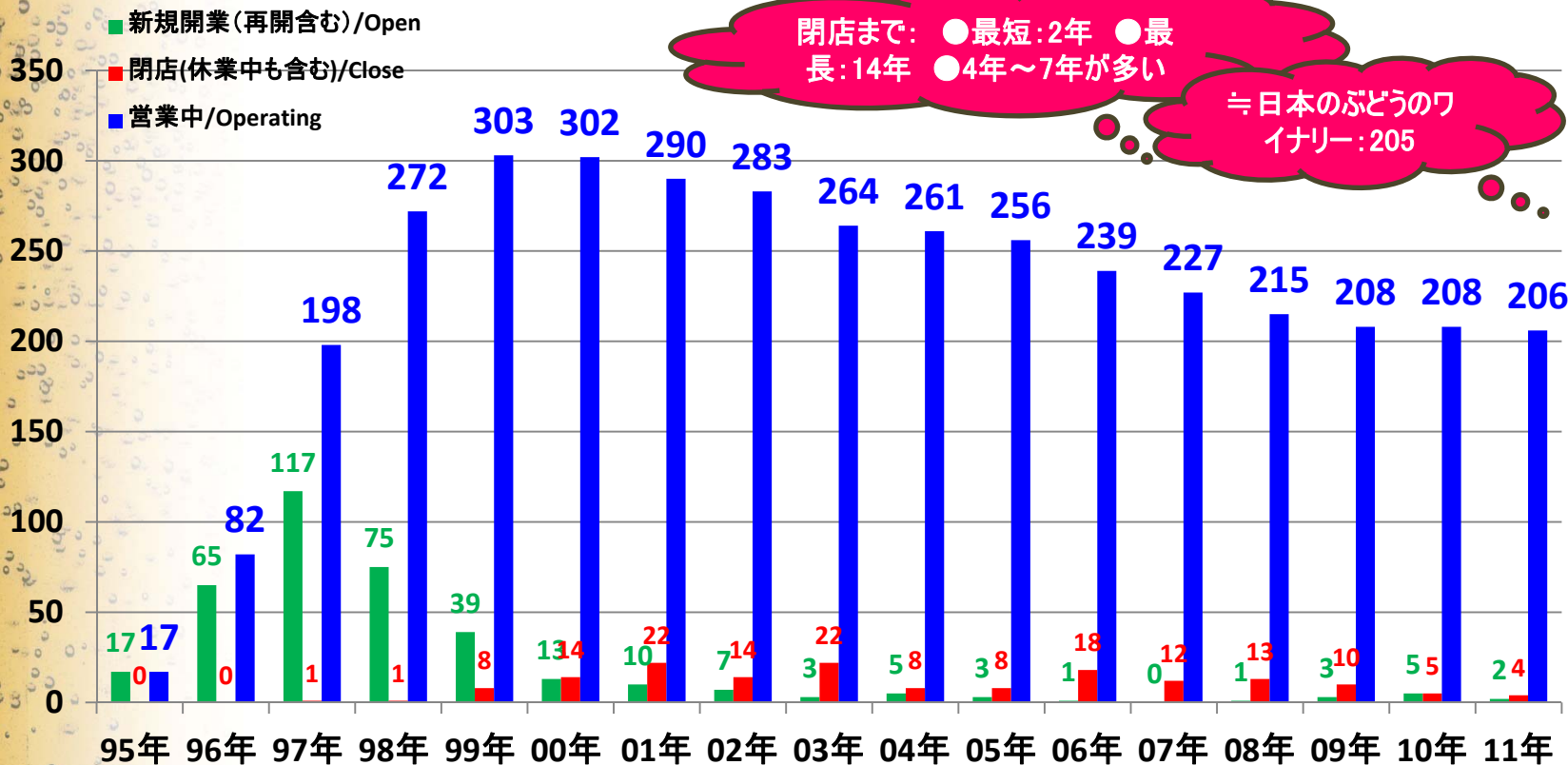


地ビール解禁以来、当社のウェブサイトで継続的に公開している独自集計

(発泡酒免許や、大手ーサッポロ・キリン・アサヒーが経営した・するブルワリーレストランを含む。免許があっても閉店した時点で削除。一方、実名を掲載している関係で、消息が曖昧な場合は削除が遅れる場合もある。)

www.kitasangyo.com から

	95年	96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	合計
新規開業(再開含む)/Open	17	65	117	75	39	13	10	7	3	5	3	1	0	1	3	5	2	366
閉店(休業中も含む)/Close	0	0	1	1	8	14	22	14	22	8	8	18	12	13	10	5	4	160
営業中/Operating	17	82	198	272	303	302	290	283	264	261	256	239	227	215	208	208	206	206

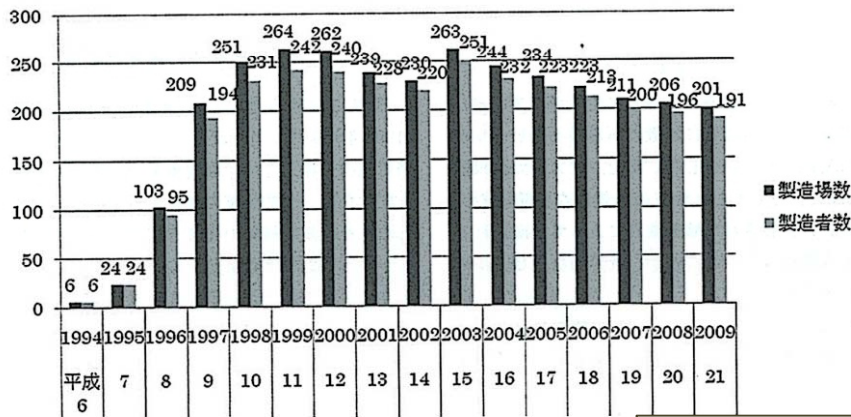




日本の地ビールの17年

醸造協会誌2012年1月号「地ビール業界の現況と展望」から

地ビール製造場(者)数の推移



国税庁：酒のしおり（平成23年3月）〔免許場数〕14 酒類等製造免許
付表1 地ビール製造場（者）数の推移より
第1図 地ビール製造場（者）数の推移

12

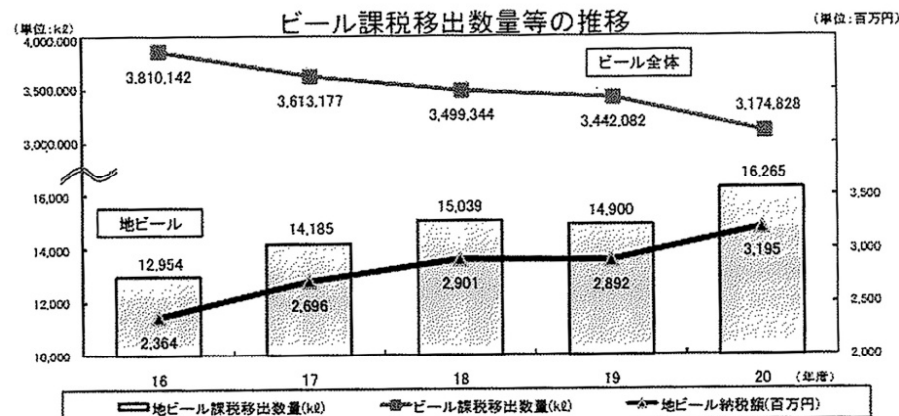
→
平成20年度（2008年4月～2009年3月）の地ビール出荷量約1万6,000KLは、ビール出荷量約317万KLの0.5%、ビール類出荷量約約600万KLの0.3%。

地ビール・地発泡酒の出荷量は近年やや増加基調で2011年は（3万KL弱、と言う人もいるが）2万KL程度か。1社平均の出荷量は、約2万KL/約200社＝約100KL/社。



地ビール免許のみ。
2009年度時点で201製造場、191製造者。
前頁の当社独自集計では2009年末時点で208醸造所。

ビール課税移出数量等の推移



出典：国税庁 平成20年度は、速報値である。

財務省：平成22年度税制改正要望評価結果に対する意見等『ビールに係る酒税の税率の特例期間の延長』平成21年11月27日より

第2図 ビール課税移出数量等の推移

14

醸 協 (2012)

大手同様、地ビールも海外に！

インターネットで見た、この10年の地ビールの海外展開情報



「木内酒造が全米に地ビール輸出」

日本経済新聞2001年07月27日

木内酒造がアメリカ向けに地ビールを輸出。輸出するのは「ヴァイツェン」と「ホワイトエール」。主に東海岸で販売。

2006年12月開業

北京歐可啤酒 - SINCE 2006 -
http://www.bokbeer.com

首页 | 公司简介 | 酿造工艺 | 产品介绍 | 信息发布 | 找到我们 | 优惠信息 | 论坛 | ENGLISH

欧可啤酒品种
菜单・酒水单
酿造工艺
优惠券

信息发布
5周年店庆
每周二啤酒全天下半价
啤酒半价·会员专享

日本北海道欧可啤酒
www.beers.co.jp

「地ビール COEDO 世界へ」

YOMIURI ONLINE 2009年4月10日

地ビール「COEDO」を製造する協同商事(川越市今福)は今春から、米カリフォルニア州向けにCOEDOの輸出を始めた。すでに3月から、カリフォルニア州のサンフランシスコなど、日本食が普及し食文化が多様な地域を中心に輸出を開始。夏にニューヨークやロサンゼルス、秋にはモスクワにも輸出を始める予定で、ほかの国の業者とも商談が進んでいる。

「エチゴビール、モスクワへ攻勢」

2009/05/29【新潟日報】

地ビールメーカーのエチゴビールは、ビールの消費量が増えているロシアへの輸出を始めた。先月、首都モスクワへ缶ビールと瓶ビール計800ケースを昨秋に続いて出荷した。ロシアでは日本製品への信頼が高まっており、主に高級スーパーで販売されている。国内市場が伸び悩む中、輸出量を伸ばしている米国に次ぐ第2の海外市場として狙う。同社は2007年春、本県と交流があるウラジオストクの販売会社と契約し缶、瓶合わせて約1400ケースを初めて輸出、…

「木内酒造、地ビール生産倍増 新興国を開拓」

日経ネット2008-06-05

木内酒造(茨城県那珂市、木内造酒夫社長)は地ビールの輸出を拡大する。欧米に加え、年内にもブラジルへの輸出を始めるなど新興国の市場開拓も本格化させる。このほど新工場が稼働。海外需要をにらんで、年間400キロリットルだった地ビールの生産量を倍増する。国内のアルコール市場が伸び悩む中、全出荷量に占める地ビールの輸出比率を従来の3割から2—3年後に5割に引き上げる。

地ビールも海外に！

2011年10月28日
日経産業新聞

生活・食品

日本の地ビール

米ニューヨーク市の日米交流団体ジャパン・ンサエティーで10月上旬、日本の地ビール(クラフト・ビール)を紹介するイベントが開かれた。日本の複数の醸造所が集まる試飲会は珍しく、チケットは完売。会場は盛況で、関心の高さうかがわれた。日本の醸造所にとっては、地ビールの人気が高い米国市場の開拓や日米の醸造所間の連携の可能性も広がっている。

「昔から日本酒のファンだが、日本の地ビールについては情報もなく、あまり知らなかった。でもコエドブルワリーの『紅赤』(サツマイモ原料のビール)が気に入った。地元の人

NY試飲会で手応え

「昔から日本酒のファンだが、日本の地ビールについては情報もなく、あまり知らなかった。でもコエドブルワリーの『紅赤』(サツマイモ原料のビール)が気に入った。地元の人



緑茶系など好評 市場開拓で連携の動き

グリーン・ペアド氏が日本の市場規模や歴史を説明。約250人が参加し、日本のビール文化についてニューヨークが活発に質問する姿も見られた。

試飲会には日本から8社が参加した。エチゴビール(新潟市)やコエドブルワリー(埼玉県川越市)、木内酒造(茨城県那珂市)など輸出に力を入れている有力な地ビール各社に加え、

ビ番組製作関連会社に務めるマイク・カニングハム氏は、初めて試す日本の地ビールを飲んで上機嫌だ。

日本国外の醸造所だが、本場の食材を使ったビールを造る4社も出品。地元ニューヨークのブルックリン・イシイ・ブリューイング、大手のサントリーホールディングスも「プレミアムモース」を出品した。

日本国外の醸造所だが、本場の食材を使ったビールを造る4社も出品。地元ニューヨークのブルックリン・イシイ・ブリューイング、大手のサントリーホールディングスも「プレミアムモース」を出品した。

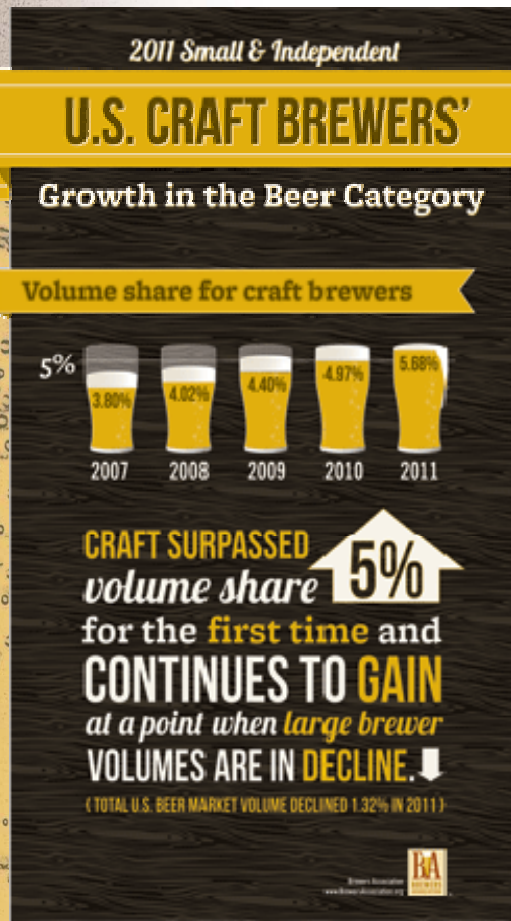
「米国の1%程度とされ、米国内に比べ限定的だ。この理由をペアド氏は、米国で地ビール醸造所の設立への道筋」と説明した。

米国内では「ホーム・ブリューイング」(個人が非商業向けに家庭で行うビール醸造)が日本では違法なことや、高い税率が日本での地ビールのビジネスの環境を厳しいものにしてい



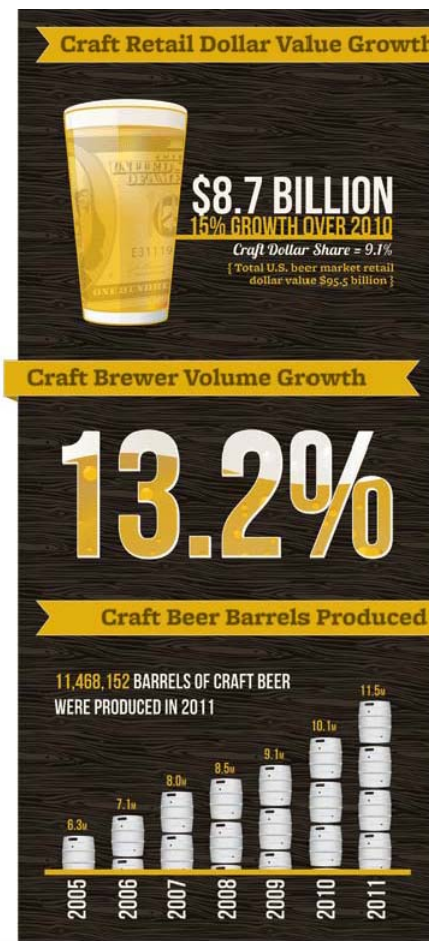
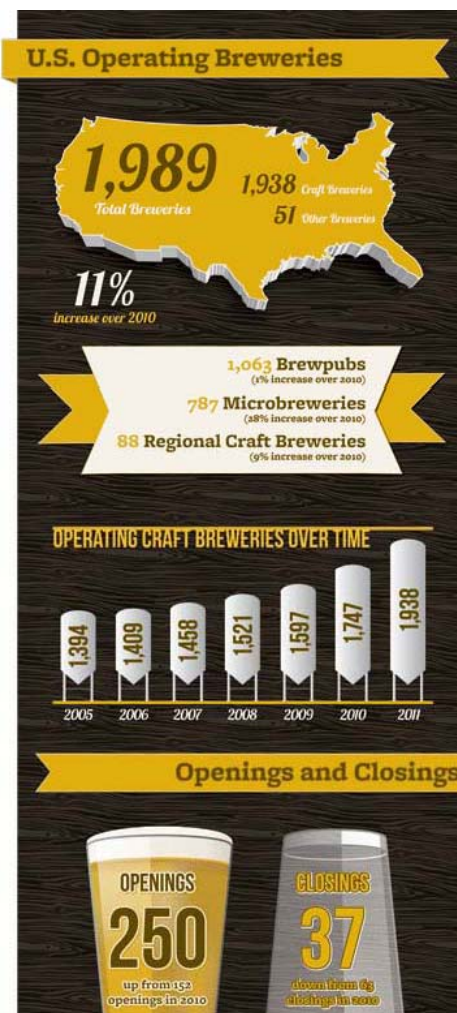
2012年6月台湾・台北のデパートにて日本の大手ビール製品とともに並ぶ「銀河高原ビール」

アメリカのクラフトビールの状況 @2011年



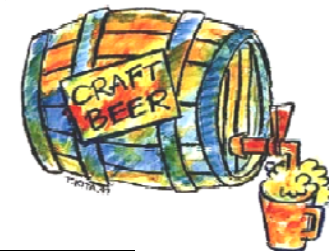
●2011年のクラフトビールの出荷量は全米のビールの5.68%のシェア、5%台は史上初。全米ビール市場が1.32%減となった中での0.71ポイントの増加！

●クラフトビール醸造所は1938か所 (2011年に250開業、37閉店)



●クラフトビールの生産量は1,150万バレル (=135万KL)

アメリカのクラフトビールの状況@2010-2011年



		2011 US Breweries operating	2010 Beer Industry Production Volume		
			in bbl	in 0,000 kilo liter	% share
Brewpubs	A restaurant-brewery that sells 25% or more of its beer on site	1,063	752,118 bbl	8.8	0.38%
Microbreweries	A brewery that produces less than 15,000 barrels (17,600 hectoliters) of beer per year with 75% or more of its beer sold off-site.	789	1,059,914 bbl	12.4	0.53%
Regional Craft Breweries	A brewery with an annual beer production of between 15,000 and 6,000,000 barrels.	88	7,915,637 bbl	92.9	3.96%
Contract brewing companies	A business that hires another brewery to produce its beer.	***	224,287 bbl	2.6	0.11%
Total US Craft Breweries		1,938	9,951,956 bbl	116.8	4.98%
Large Non-Craft Breweries	A brewery with an annual beer production over 6,000,000 barrels.	21	189,985,283 bbl	2,229.2	95.02%
Other Breweries	Not included in the above	30			
Total US Breweries		1,989	199,937,239 bbl	2,346.0	100%

1社平均

←83KL/社

←158KL/社

←10,554KL/社

日本の清酒+本格
焼酎くらいの数

出所: Brewers Associationのデータから作成

• 1 barrel = 31 US gallons = 117.335 liter

Overall U.S. beer sales were down an estimated 1.3% by volume in 2011, 1.2% in 2010.

Imported beer sales were up 1% in 2011 and up 5% in 2010.

Overall U.S. beer sales were approximately 199,937,239 barrels in 2010.

Imported beer sales were 27,238,339 barrels in 2010.

アメリカ、オーストラリアでは、 利益率の高いクラフトビールを大手が傘下に



豪ビール、完全子会社に

キリンHD 200億円追加出資

キリンホールディングス（HD）は18日、オーストラリアのビール会社、リトル・ワールド・

を完全子会社化すると発表した。キリンHD傘下の豪

る方針で、追加取得の金額は2億5000万豪ドル（約200億円）。

ライオンはLWB株を

約36%握る筆頭株主。L

WBはオーストラリア証

券取引所に上場してお

り、ライオンは10月にも

LWB株のTOBを完了

2012.6.19 日経新聞

以上(2012.07.05/tk)

米地ビールを買収

ビール世界大手アンハイザー・ブッシュ・インベブ（ABインベブ）の米国事業アンハイザー・ブッシュ



ABインベブ

は、米地ビール醸造のフルトン・ストリート・ブリューワリーを総額3880万ドル（約32億6300万円）で買収する。「バドワイザー」などの有力ブランドを持つABインベブは資金力と販売網を生かして高収益の地

フルトンは人気のシカゴ地ビール「ゲース・アイランド」を写真を手掛ける。ABインベブはフルトン株58%を創業者などから2250万ドルで、残りを複数の地ビール醸造所運営を手掛ける米クラフト・ブリューワーズ・アライアンスから1

32億円を投資

630万ドルで取得する。地ビールは生産量が少なく販売地域が限られるが、「バドワイザー」などの量販ブランドと比べて価格が高く、利益率も良い。ABインベブは買収手続きが完了を受け、シカゴの地ビール醸造所の生産強化に130万ドルを投じる計画。

（ニューヨーク）
— 西郷絃子

2011.4. ? 日経新聞

する予定。TOB価格は業の地ビールメーカー5・3豪ドルで、直近の株価に約4割のプレミアムを付けた。キリンはLWBの完全子会社化により品ぞろえを拡充し、同国のビール事業を強化する。LWBは2000年創

業の地ビールメーカーを中心に自社商品を展開。11年6月期の売上高は約56億円。キリンHDによると、豪州における地ビールの販売シェアは全体の2%程度だが、ここ数年は人気が高まっているという。